

特許スモリ工法



土台
最大でも1m間隔に木材を組み込み、優れた水平強度を発揮。家の耐久性を向上させる土台です。



筋交いのないすっきりした壁面構造。

筋交いを必要としない柱のある面状耐力構造

一般的な在来工法では、柱や梁、そして筋交い等で強度を上げて家を支えます。しかし、スモリが考案したスモリ工法は、柱と柱の間に挟み込む銀我パネルがねばり強く家を支える耐力耐震壁となり、筋交いを必要としない面で支える構造となります。



まず強固な六面体を作り、その上に屋根を乗せる構造。

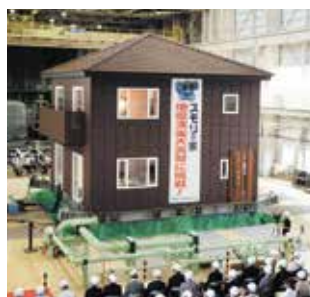
水平部分の強度は木造軸組工法の約17倍

一般の家ではあまり強度を求めない2階天井(小屋裏)もスモリの家は、床と同じようにガッシリ作ります。その強さは、木造軸組工法の約17倍という水準。一般工法が上ブタの開いた箱なのに対し、スモリの家は六面がきっちり閉じたときのような強さを発揮するわけです。



地震の力を分散させる柔軟な構造

地震に対して、単に柱を太くして強い構造にただけでは、弱い部分に力が集中する「しわ寄せ」現象が発生してしまいます。スモリの家では、銀我パネルが挟み込まれる溝部分と同様に、柱と床の接合部分にもEPDM製のゴムパッキンを入れ、揺れの衝撃を分散、吸収しています。

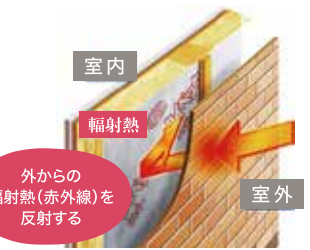


巨大地震に襲われても性能が落ちないことを実証

高気密(C値)・高断熱(Q値)・高耐震は世界トップクラス。スモリの家で採用しているゴムパッキンは、地震時の縦揺れ・横揺れの力を柔らげ、地震後も気密性・耐震性を維持するので安心です。



*数値は耐震実験時のデータになります。



さらには快適・長持ちを実現『タイベック®シルバー』デュポン社製

通気層構法における外装下地材としてトータルバランスに優れた性能の発揮します。

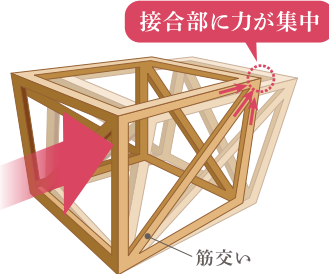
- ①遮熱性 赤外線約85%を反射
- ②遮熱耐久性 アルミニウムの酸化劣化を防止
- ③透湿性 湿気を逃がす無数の隙間
- ④防水性 高密度繊維が水をブロック
- ⑤防水耐久性 防水性残存率97%
- ⑥強靱性 施工による損傷にも強い
- ⑦夏型結露にも有効な遮熱
- ⑧防蟻防腐剤の影響を受けにくい

象がのっても大丈夫な頑丈な箱!

建物の変形や崩壊を面で防ぐから強い!

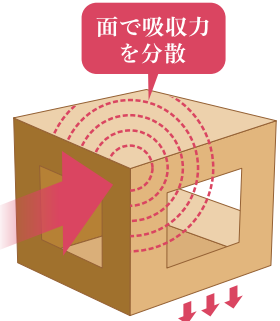
軸組工法の場合

軸組工法では加えられた力が接合部に集中し、ねじれを起こしやすくなります。



六面体構造の場合

枠組みされた木部分と銀我パネルが面となって加えられた力を分散・吸収。優れた耐震性で地震時の床や壁のねじれを圧倒的に防ぎます。



結露しにくい理想的な工法!

強度と高気密・高断熱を同時に叶える!

断熱・気密性を高めた上で湿気を壁内に入れない防湿層を設けて結露を防ぎ、家の耐久性を高めます。

